

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス たっくる			
○保護者評価実施期間	令和7年2月3日 ~ 令和7年4月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数)	12名
○従業者評価実施期間	令和7年3月31日 ~ 令和7年4月4日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年4月7日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども達が安心感を感じながら、楽しく通所できている (児童・保護者の満足度が高い)	子ども達が「楽しかった。また来たい」と言ってもらえるよう、毎日のプログラムを工夫している。 また、みんなが笑顔になれるよう、スタッフが一緒に楽しむことを大切にしています。	より子ども達に必要な療育が出来るよう、イベント等を考えていきたいと思います。

1	子ども達に寄り添った共感的な支援が出来ている。また、保護者とコミュニケーションが取れており、お子様のことについて、しっかり相談が出来ている。	子ども達の今の状態をしっかりと観察し、支援内容にフィードバックをするようにしています。児童発達支援管理責任者に支援内容を確認しながら、丁寧な支援を心がけています。	子ども達にとっての最善とは何かを考えながら、児童発達支援管理責任者の指導のもと、よりよい支援が出来るよう、職員間で話し合いを進めていきます。
---	------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会、兄弟への支援があまりされていなかった。	保護者のニーズを最優先するあまり、特に声が上がっていない事案（保護者会や地域との交流など）について、優先順位が下がっている。 年間計画として立案していない意識不足によるもの。	保護者のニーズ・意見を聴取し、年間計画として立案していく。
2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数が少ない。	スタッフを充足させる為に募集・採用を行っている。	配置数としては問題ないが、子ども達と一緒に遊んでくれる学生アルバイトを募集、採用していく。 また、OJTや研修など療育の質を高める取り組みが必要。